

(様式第4号)

## 協働推進モデル事業計画書(本提案用)

(記載が複数ページにまたがっても差し支えありませんので、できるだけわかりやすく具体的に記述してください。ただし、この企画書はA4サイズで4ページ以内で記述願います。)

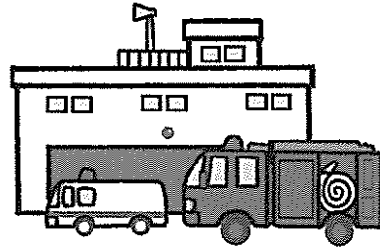
提案団体名	団体名	特定非営利活動法人 メンターネット
	合同提案団体 (*協議体・実行委員会等で提案される場合は構成団体をすべて記載してください。)	岡山県中小企業団体中央会(岡山県外国人技能実習生受入組合協議会) 財団法人国際技術交流事業団 特定非営利活動法人岡山日本語センター(アジア国際センター・日本語教室含む)
提案事業の名称	外国人市民へのWebサイトによる多言語情報提供	
提案事業の目的	人口減少時代を迎え、行政及び各種社会資源と協働し、外国人市民が地域活動に参画し、安全・安心な暮らしを実現し、地域経済社会の活性化を図る。 入管法改正などにより、来春より新規に入国する外国人が増加することが予定されているが、地域での「多文化共生」活動は立ち遅れている。 2014年10月、11月に「ESDに関するユネスコ世界会議」が開催されるが、外国人市民との交流を促進し、公民館活動などにおいて日本語学習支援や国際理解教育を強化する必要がある。 そのためには、岡山のボランティア日本語教師・翻訳通訳者のネットワークをつくり、合同提案団体及び岡山市国際課と協働し、わかりやすい日本語・多言語でWebサイト及びFacebookなどによる情報提供を行う。	
課題の緊急性・重要性 (市民ニーズ含む)	<p>1. 解決する課題</p> <p>外国人市民への生活・風俗習慣、行政、在留資格などの多言語情報提供が一元化されていない。わかりやすい日本語や多言語により提供することは、外国人市民の地域での活動及び行政への参画にとって重要である。</p> <p>2. 市民ニーズ</p> <p>外国人市民が日本で生活していく上で、日本語能力を高めて、職場・学校・地域社会で、トラブルを未然に防止し、多様な問題を解決し、円滑な仕事・学習・生活を可能にすること。そのことは、日本人市民にとってもより良い地域社会づくりに寄与することとなる。</p> <p>3. 課題解決の方策</p> <p>① NPO法人メンターネットが作成しているHP上で、岡山市の多言語情報を掲載し、加えてやさしい日本語を含む独自の情報を提供していく。 (<a href="http://ginou.mentor.or.jp/">http://ginou.mentor.or.jp/</a>) それを岡山市の「おかやまNPO・ボランティアサイト」へリンクし、掲載する。 (<a href="http://www.okayama-tbox.jp/kyoudou">http://www.okayama-tbox.jp/kyoudou</a>) また、Facebookにより広く広報していく。</p> <p>② ボランティア日本語教師、翻訳・通訳者のネットワークを組織し、交流し、登録することにより、協同組合や企業、各種機関、外国人市民に効果的な情報提供及び情報共有をすることができる。</p> <p>③ 関係者で定期的に企画会議を開催し、情報共有を行い、ウェブサイトの充実を図る。</p>	

<p>協働の必要性 及び効果と目標  (協働の役割分担を 含む)</p>	<p><b>1. 協働の必要性和相乗効果</b>          在住外国人支援について行政及びNPO・ボランティア団体はそれぞれに活動している。NPOなどが、岡山市国際課及び外国人市民に関連する部門と情報を共有し協働していくことにより相乗効果・波及効果を得ることが可能となる。          特に孤立している外国人市民に必要な情報を提供することは、地域での安全・安心な生活に寄与する。          この事業を推進することは、行政・NPO協働のモデル事業となることができる。</p> <p><b>2. 提案団体が果たす役割</b>          事務局及びコーディネイト及び企画・提案の実施。          ウェブサイトでのわかりやすい日本語、多言語による情報提供をする実務。</p> <p><b>3. 岡山市の担当セクションと市が果たす役割</b>          * 岡山市国際課は各部門の外国人市民の相談・要望及び情報をとりまとめ、情報共有。          「おかやまNPO・ボランティアサイト」への掲載          * 多言語行政情報の提供 * 別紙（岡山市の多言語情報一覧）          * 翻訳通訳者の本事業への参加希望者の紹介          * 岡山市の日本語教室（西川、北・京山・岡輝・御津公民館）の協力</p> <p><b>4. 期待する事業成果・目標値等</b>          ① わかりやすい日本語、多言語の外国人市民へのWebサイトによる広報。行政の多言語情報へのリンクを貼り、わかりやすい生活情報などの情報が得られやすいように、外国人市民の立場に寄り添ったウェブサイトの作成を行う。          おかやまNPO・ボランティアサイト「つながる協働広場」への掲載や、Facebookを使用しての情報発信により多くの外国人市民への広報が実現できる。          ② ・日本語教師、翻訳・通訳者合わせて15人以上のネットワークを組織し、人材育成を兼ねた交流・研修会を行う。</p> <p><b>5. 派生的事業と効果</b>          ・「ESDに関するユネスコ世界会議」の地域での実践に寄与することができる。          ・岡山市国際交流協議会の一員として、岡山市外国人市民会議、岡山市多文化共生推進ネットワーク会議の活性化に一定の役割を果たしてきたが、その活性化につながる。          ・ウェブサイトの充実を図ることにより、外国人市民の方が情報を得られやすくなる。そこから、今まで外国人市民の方が情報不足により参加してこなかった地域活動への参加につながる。具体的には、防災訓練などにも参加することによって、安全・安心な地域社会の実現へとつながっていくことになる。          ・ウェブサイト上で相談窓口を紹介する、及びメールなどを通じて外国人市民の相談を受けることによって、個別支援へとつなげることができる。</p>
--	--

ホームページの  
生活情報のコン  
テンツ例

## 消防署(しょうぼうしょ)への 通報(つうほう)

大きな(おおきな)火事(かじ)を見つけたら(みつ  
けたら)、すぐ消防署(しょうぼうしょ)に知らせ(し  
らせ)ましょう。消防署(しょうぼうしょ)の電話番号  
(でんわばんごう)は119です。



・こういった情報を多言語で提供していき、さらには関連する行政情報へのリンクを貼ることによって、外国人市民にわかりやすいウェブサイトの構築を目指す。

・ウェブサイトの企画

- ① わかりやすい日本語での独自の生活情報提供の充実。
- ② 市役所の各部門の多言語情報へのリンク貼り。
- ③ 日本語でしか提供されていない情報で、外国人市民に必要なものをわかりやすい日本語や多言語で迅速にお知らせしていく。
- ④ よくある Q&A など作成して、外国人市民の方が欲する情報の提供に努める。「こういった相談はこの窓口へ」といった、どこに相談へ行けばよいのかという案内を掲載する。さらには、ウェブサイト上にメールフォームを設けてメールでの相談を受け付ける。

コンテンツ

- ・トップページ (最新情報提供、お知らせ)
- ・生活情報ページ (交通ルール、買い物の仕方・病院への行き方、火事・救急車、警察、自然災害・大雨、地震、ごみの出し方…随時追加していく) 及び、それぞれの内容に即した行政部門へのリンク
- ・リンクページ (行政各部門、その他関係先へのリンク)
- ・相談情報ページ (よくある Q&A、相談窓口の紹介)
- ・メールフォーム

ほか、企画会議により、提案検討しつつ必要なコンテンツを増やしていく

(第2号-2様式)

<p>事業の内容</p>	<p>岡山のボランティア日本語教師・翻訳通訳者のネットワークをつくり、合同提案団体及び岡山市と協働して下記事業を包括的に行う。</p> <p>① わかりやすい日本語、多言語の外国人市民への独自Webサイトによる広報 (おかやまNPO・ボランティアサイト「つながる協働広場」への掲載) 岡山市H.Pの多言語に対応している部門の広報、自治体国際化協会の多言語情報などのリンク貼りや広報。Facebook を使用しての情報発信。外国人市民の視点に立ったわかりやすい情報提供。</p> <p>② 日本語でのコミュニケーションが不十分な外国人市民への翻訳者・通訳者及び日本語教師による支援事業を行う。同時に生活していく上での問題点を掌握する。</p> <p>③ 日本語教師・翻訳・通訳者の交流会・研修会を開催し、外国人市民への講習・研修で活動いただく。また、情報共有しやすい環境を整える。</p>											
<p>事業の実施体制</p>	<p>1. 総括責任者 NPO 法人メンターネット 理事長 岡崎博之</p> <p>2. 個別事業責任者 日本語教師ネットワーク：岡山日本語センター 理事長 浦上典江 翻訳・通訳者ネットワーク：国際技術交流事業団 事務局長 生田千晴 事務局・調整員：NPO 法人メンターネット 事務局長・田頭健司、事務局員 三輪美幸</p> <p>3. 事業実施にあたっての専門性やノウハウ 日本語教師、翻訳・通訳者、IT技術者、行政書士など専門家や実績豊富な経験者</p>											
<p>事業スケジュール</p>	<table border="1" data-bbox="480 1048 1426 1417"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>実施事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月</td> <td>本事業関係団体による企画会議で事業の具体化 関係者・市民への提案・広報開始。</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>ウェブサイト立ち上げ。 Facebook でのウェブサイトの広報開始。 企画会議</td> </tr> <tr> <td>10月～ 11月</td> <td>日本語教師・翻訳通訳者の交流会・研修会の開催。 多言語Webサイトの充実。ESDに関するユネスコ世界会議 に関連した行事に参加</td> </tr> <tr> <td>～3月</td> <td>定期的な企画会議及びウェブサイトの充実(コンテンツの随時追加)</td> </tr> </tbody> </table>		月	実施事業内容	7月	本事業関係団体による企画会議で事業の具体化 関係者・市民への提案・広報開始。	9月	ウェブサイト立ち上げ。 Facebook でのウェブサイトの広報開始。 企画会議	10月～ 11月	日本語教師・翻訳通訳者の交流会・研修会の開催。 多言語Webサイトの充実。ESDに関するユネスコ世界会議 に関連した行事に参加	～3月	定期的な企画会議及びウェブサイトの充実(コンテンツの随時追加)
月	実施事業内容											
7月	本事業関係団体による企画会議で事業の具体化 関係者・市民への提案・広報開始。											
9月	ウェブサイト立ち上げ。 Facebook でのウェブサイトの広報開始。 企画会議											
10月～ 11月	日本語教師・翻訳通訳者の交流会・研修会の開催。 多言語Webサイトの充実。ESDに関するユネスコ世界会議 に関連した行事に参加											
～3月	定期的な企画会議及びウェブサイトの充実(コンテンツの随時追加)											
<p>実施する上で連携が必要と思われる団体と期待される役割</p>	<p>名称</p> <p>岡山県中小企業団体中央会</p> <p>財団法人国際技術交流事業団</p> <p>ボランティア日本語教室のグループ</p>	<p>期待される役割</p> <p>外国人技能実習生への通訳者の事業への参加</p> <p>翻訳・通訳者の派遣</p> <p>日本語教師ネットワークへの参加</p>										
<p>事業の展望及び今後の活動展開</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> NPOがネットワークを構築し、他団体と連携し実施することを目指す。</p> <p><input type="checkbox"/> 市が主体的に実施して欲しい。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 次年度以後も協働での実施を希望。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ( )</p> <p>具体的な目標(計画)があれば記載してください。</p> <p>岡山県国際交流協会や自治体国際化協会の協力で先進的Webサイトと連携した事業展開をはかりたい。</p>											

(様式第5号)

## 協働事業収支予算書

提案事業名	外国人市民へのWebサイトによる多言語情報提供
-------	-------------------------

### <収入>

科目		金額	内訳
自己資金等	申請団体 自己資金	200,000	みんなでつくる財団おかやまより寄付
	合同提案団 体負担金等	0	
自己資金等合計(a)		200,000	
事業 収入 見込		0	
事業収入見込合計(b)		0	
岡山市補助金申請額(c)		500,000	
収入合計(c)=(a)+(b)+(c)		700,000	

### <支出>

費目		金額	内訳
事業 実施 経費	1、人件費	140,000	1,000円×2人×70時間
	2、報償費	190,000	翻訳者・14万、外部講師講師料・5万
	3、旅費交通費	50,000	講師交通費、事業に伴う交通費駐車場代
	4、消耗品	60,000	Webサイト・ネット関連、事務用品
	5、食糧費	10,000	会議・研修会のお茶代
	6、印刷製本代	100,000	リーフレット・チラシ・印刷コピー代
	7、通信運搬費	30,000	通信費等
	8、使用料・賃借料	20,000	会議・研修会・イベント会場使用料
	9、委託料	100,000	Webサイト構築・管理
事業実施経費合計(d)		700,000	
管理 運営 経費		0	
管理運営費合計(e)		0	
総事業費(f)=(d)+(e)		700,000	※収入合計(c)と同額

- (添付書類等) 1. 人件費等については、積算の根拠(これまでの実績や独自の単価表)を添付すること  
2. 参加料などの事業収入を見込む場合は「収入見込み」欄に計上